

Technical Information

水系帯電防止剤 アンチスタ 200W

株式会社 タナカ化学研究所

【特 長】

- 1) 水系のため、作業環境の悪化や、溶剤による引火の心配はありません。
- 2) 溶剤系と比べ樹脂や塗装面など、ほとんどの素材を傷めません。
- 3) 低湿度での帯電防止効果は特に優れており、その効果は長期に持続します。
- 4) 透明樹脂成形品への仕上がりが、特に優れています。

【性 状】

- 1) イオン性：カチオン
- 2) 外 観：透明液状

【用 途】

アクリル、スチレン、PE、PP、PET 樹脂等の成形品、シート、フィルム、（製造工程内の製品の付着、帯電防止、ホコリ付着防止）弱電部品、建材、半導体周辺包装材料、発泡成形品シート、合成皮革、合成繊維、樹脂の塗装前、塗装後の帯電防止・ホコリ付着防止など。

【使用方法及び取り扱い上の注意】

アンチスタ 200W 原液を、スプレー、浸漬、刷毛などの方法で対象物に塗布します。
なお、誤って目、口に入った場合は多量の流水で洗浄し、直ちに医師に連絡して下さい。

【性 能】

- 1) 試験方法：アンチスタ 200W 原液を対象樹脂にフィルムを浸漬し、乾燥後、超絶縁計にて表面抵抗値を測定。
- 2) 結 果

| 使用樹脂名 | 表面抵抗値 (単位： Ω/cm^2) |
|---------------------|-----------------------------------|
| アクリル樹脂 | 7×10^8 |
| ポリプロピレン (PP) | 4×10^8 |
| ポリエチレンテレフタレート (PET) | 4×10^8 |
| 未 処 理 | $>10^{14}$ |

測定条件：20℃ 60% R.H.

【荷 姿】

20kg入りキュービテナー



TANAKA CHEMICAL LABORATORY